

令和 4 年度

財務データ分析報告書

－ 目 次 －

集計概要	-----	1
1. 業種別集計	-----	2
2. 前年集計との比較	-----	3

広島安芸商工会

【集計概要】

(1)調査目的

広島安芸商工会地域(安芸区船越、海田町、坂町)の小規模事業者の持続的な発展を推進するため、財務数値の増減を把握する。

(2)集計方法

広島安芸商工会の事業所について確定申告で得られた事業者の財務データを集計した。

(3)集計結果

業種別件数

製造業	建設業	小売業 卸売業	サービス業	その他 ※	合計
9	40	42	102	86	279

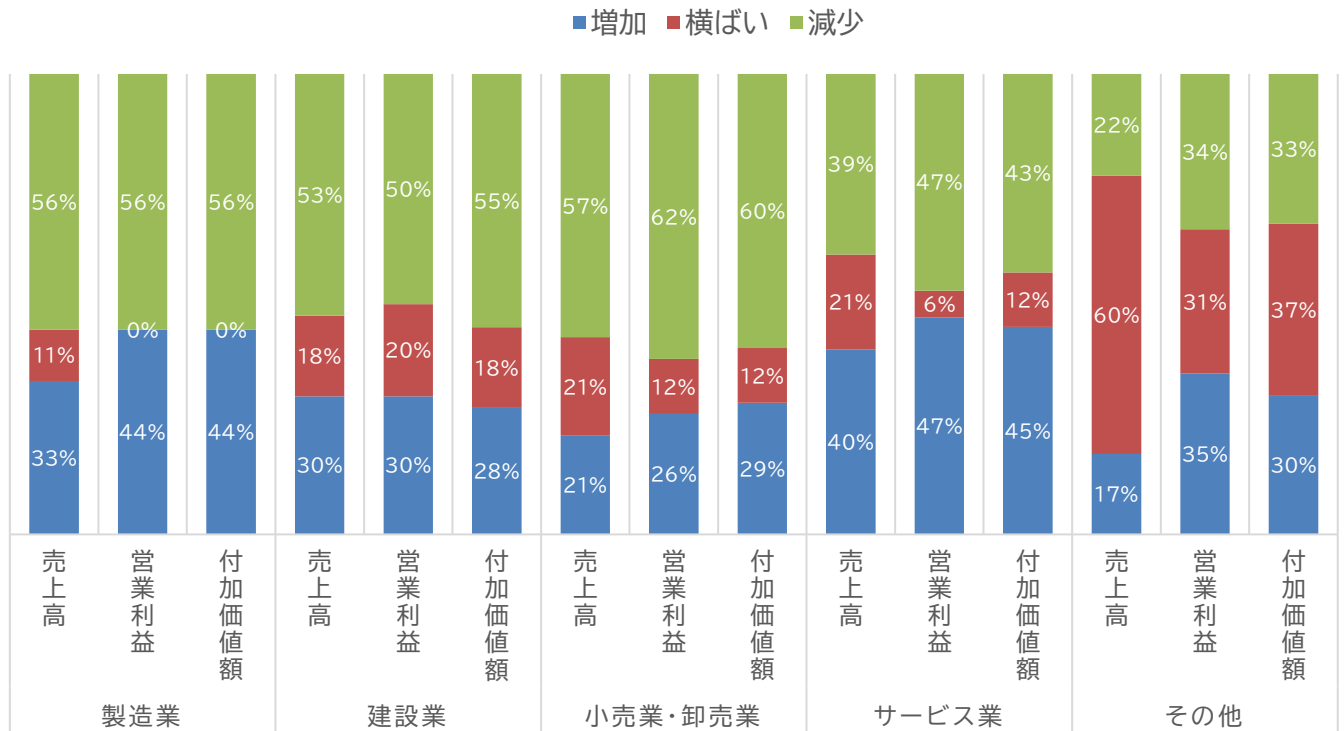
※ 主に不動産賃貸業

(4)報告書の見方

- 1)売上高、営業利益、付加価値額について、令和元年と令和2年、令和3年の数値を業種別に比較して、増減の件数を算出した。前年に比べて各数値が5%を超えて増加している場合「増加」、5%を超えて減少している場合「減少」、5%以内の増減の場合「横ばい」としている。なお、付加価値額は「営業利益＋人件費＋減価償却費」で計算している。
- 2)本文及び図中に示した調査結果の数値は桁数の関係で、表中の値で計算する場合と前年度比、前々年度比が一致しない場合がある。

なお、売上にはコロナ関連支援金を含む雑収入が含まれているため、純粋な売上やその他項目の比較になっていないことをご理解のうえご覧ください。

1. 業種別集計

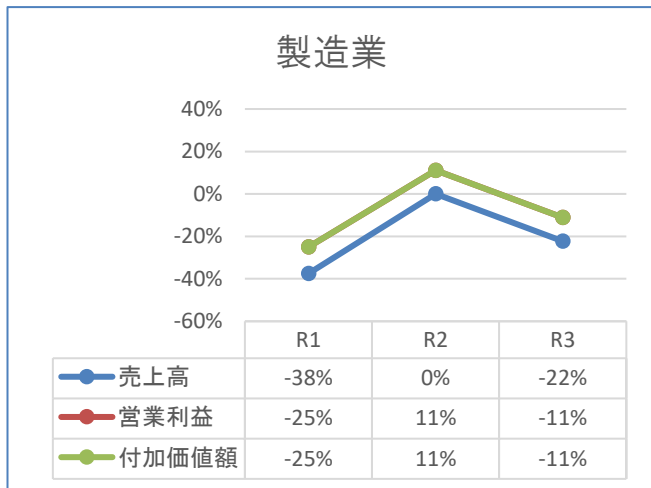


業種別の対象件数と前年比較

業種	件数	前年比	売上高		営業利益		付加価値額	
			件数	比率	件数	比率	件数	比率
製造業	9	増加	3	33%	4	44%	4	44%
		横ばい	1	11%	0	0%	0	0%
		減少	5	56%	5	56%	5	56%
建設業	40	増加	12	30%	12	30%	11	28%
		横ばい	7	18%	8	20%	7	18%
		減少	21	53%	20	50%	22	55%
小売業・卸売業	42	増加	9	21%	11	26%	12	29%
		横ばい	9	21%	5	12%	5	12%
		減少	24	57%	26	62%	25	60%
サービス業	102	増加	41	40%	48	47%	46	45%
		横ばい	21	21%	6	6%	12	12%
		減少	40	39%	48	47%	44	43%
その他	86	増加	15	17%	30	35%	26	30%
		横ばい	52	60%	27	31%	32	37%
		減少	19	22%	29	34%	28	33%
	279	有効合計	279		279		279	

2.前年集計との比較（「増加」から「減少」を引いた比率の3年推移）

- 製造業、建設業、小売・卸売業について、小売業で売上高がほぼ横ばいであるのを除いて、売上高、営業利益、付加価値額のいずれもマイナス傾向である。その他業種(主に不動産賃貸業)についても若干のマイナス傾向にあった。
- サービス業では、すべての項目において改善傾向にあるもののプラスには転じていない。
- 2022 版中小企業白書・小規模企業白書を参考にすると、消費支出が 2021 年もコロナ前の 3 年比較（2016-2018）でマイナス傾向にあることや、令和 3 年から始まった原油・原材料高騰 ウッドショック・資材高騰、電力価格の上昇など多くの要因が、当地域の小規模事業者の業績にも影響していることがうかがえる。



営業利益、付加価値額は同数値

